



成丘だより

成増（なります）学びのエリア
（赤二中・成増小・成増ヶ丘小）



成丘小HP
二次元バーコード

板橋区立成増ヶ丘小学校
学校だより 9月号
令和7年 9月 1日
校長 高野 剛一

2学期のキーワードは 今年度も「本気」！

校長 高野 剛一

今年の夏は、記録的な猛暑となり、全国各地で40℃以上の最高気温が観測されました。東京都でも連日40℃に迫る暑さが続き、子供たちはどんな夏休みを過ごしているのだろうと心配していました。少しでも思い出に残る経験などができていたらなによりです。そんな中、8月28日から30日までの3日間、本校PTA主催のラジオ体操が実施され、多くの子供たちが参加し、2学期が始まる前に生活リズムを取り戻すことができました。計画してくださったPTA会長をはじめ保護者の皆様、並びにご協力いただいた地域の皆様に感謝申し上げます。

さて、9月1日（月）の始業式で、私は、「人間だもの」など多くの作品を残している詩人、相田みつをさんの「本気」という詩を紹介しながら、子供たちに対して「いろいろなことに本気で取り組みましょう。」と話します。

本 気	な ん で も い い か ら さ	本 気 で や っ て い ら ん	本 気 で や れ ば	た の し い か ら	本 気 で や れ ば	つ か れ な い か ら	つ か れ て も	つ か れ が	さ わ や か だ か ら
	相 田 み つ を								

この「本気」の詩を始業式の話と共に学校だよりでもお知らせするのは、昨年度に引き続きで、4月当初に紹介している「教室はまちがうところだ」の詩と共に、私が校長になってから9年間、ずっと伝え続けているものです。

私は、子供たちの健やかな成長のために不可欠なこととして、たくさん間違えながらあきらめずに取り組むこと、様々な課題に対して本気で取り組みながら達成する経験を積むこと、があると考えます。そして、教師として、それらの子供たちの取組を見守り、支援することが、教育活動における不易（変わらないこと）であると考えています。

2学期は、展覧会や運動会など大きな行事が控えています。これらの行事に子供たちが本気で取り組むことができるよう、教職員一同も本気で準備を進めてまいります。また、行事だけでなく学習活動などにおいても、子供たちが主体的に、そして本気で取り組むことができるよう教育活動を充実させていきます。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校への変わらぬご支援とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。